

「熊本市新庁舎市民交流スペース等利活用検討支援業務委託プロポーザル」質問と回答

※No.は質問全体の通し番号です。

| No. | 書類名        | ページ<br>番号 | 項目番号<br>・項目名   | 質問事項   | 回答   | 回答日     |
|-----|------------|-----------|----------------|--|--|---------|
| 3   | プロポーザル実施要項 | 別紙        | 様式第5号<br>様式第6号 | 記載する実績の件数は、ア、イそれぞれで最大2件まで、という理解でよいでしょうか。   | 欄が不足する場合は追加、拡張してご記入いただけます。記入できる最大件数の指定はございませんが、記載した件数により別紙4熊本市新庁舎市民交流スペース等利活用検討支援業務委託プロポーザル評価基準別表3及び別表4の配点に差が出ることはありません。 | R7.4.18 |
| 4   | プロポーザル実施要項 | 別紙        | 様式第5号<br>様式第6号 | 熊本市新庁舎市民交流スペース等利活用検討支援業務委託プロポーザル評価基準の別表2(3)及び別表3(3)の業務実績について、「施設運営のための公募要項作成支援業務」とは、施設運営を含むPFI事業等の事業者選定アドバイザー業務（公募要項等作成から事業者提案審査・契約締結支援含む一連の業務）も対象になるとの理解でよいでしょうか。 | 施設運営のための公募要項作成支援業務が含まれている業務であれば対象となりますので、ご認識のとおりで間違いありません。   | R7.4.18 |
| 5   | プロポーザル実施要項 | 別紙        | 様式第5号<br>様式第6号 | 実績が確認できる資料として、テクリス登録の写しでもよいでしょうか。  | 業務内容や担当者の役割等の実績が客観的に把握できるのであれば問題ありません。   | R7.4.18 |

「熊本市新庁舎市民交流スペース等利活用検討支援業務委託プロポーザル」質問と回答

※No.は質問全体の通し番号です。

| No. | 書類名        | ページ<br>番号 | 項目番号<br>・項目名 | 質問事項  | 回答  | 回答日     |
|-----|------------|-----------|--------------|---|---|---------|
| 6   | プロポーザル実施要項 | 5         | 6(2)イ、<br>ウ  | 外部審査委員3名が大学関係者の場合は、現時点でイまたはウに該当するか判断が付きません。事業者選定委員会の外部審査委員の公表はございますでしょうか。 | 選定委員会の外部委員3名は以下のとおりです。<br>・波積 真理（熊本学園大学商学部ホスピタリティ・マネジメント学科 教授）<br>・山下 裕子（全国まちなか広場研究会 理事）<br>・鶴 裕之（内閣府 PPP/PFI 推進室行政実務専門家） | R7.4.18 |